

今後の消雪と果樹の発芽期に関する情報

平成30年3月30日

秋田県果樹試験場

1 消雪の見込み（消雪予測）

3月30日現在、果樹試験場（横手市平鹿町醍醐）の積雪深は、平年と同じ30cmとなっています。ここ数日の気温の上昇と降雨で消雪は進んでいますが、当场における過去の値と比較した場合、消雪日は平年より3日遅い4月6日となる見込みです（表1）。

表1 県南部の消雪日予測（3月30日現在）

積雪深（平年同期）※1	予測消雪日（平年比、前年比）※2
30cm（30cm）	4月6日（+3日、±0日）

※1 平年値は過去10か年（平成20～29年）の平均値です。

※2 過去の3月30日の「積雪深」と「消雪に要する日数」の回帰式から予測しています。

2 発芽の見込み（発芽予測）

発芽予測式から、県南部のリンゴ「ふじ」の発芽は平年より2日早い4月6日（表2）、県中央部のニホンナシ「幸水」の発芽は平年より1日遅い4月10日（表3）となる見込みです。

表2 県南部リンゴ「ふじ」の発芽日予測（3月30日現在）

今後の気温の推移		予測発芽日（平年比、前年比）
①平年並みに推移した場合	⇒	4月6日（-2日、±0日）
②平年より2℃高く推移した場合	⇒	4月4日（-4日、-2日）
③平年より2℃低く推移した場合	⇒	4月8日（±0日、+2日）

表3 県中央部ニホンナシ「幸水」の発芽日予測（3月30日現在）

今後の気温の推移		予測発芽日（平年比、前年比）
①平年並みに推移した場合	⇒	4月10日（+1日、+1日）
②平年より2℃高く推移した場合	⇒	4月7日（-2日、-2日）
③平年より2℃低く推移した場合	⇒	4月13日（+4日、+4日）

なお、気象庁が3月29日に発表した1か月予報（3月31日～4月30日）によると、東北日本海側の天気は数日の周期で変わり、平年に比べて平均気温が高い見込みです。特に、3月31日～4月6日は平均気温が平年より高い確率が80%となっているので、消雪日や発芽日は現在の予測より早まるものと思われます。

※当ホームページの「果樹の気象災害に関する情報（果樹の雪害防止対策に関する情報）」も併せてご覧下さい。